



大坂  
大藏  
首

生  
烟  
坂

白  
烟  
書

海  
船  
上  
系  
以  
之  
地  
方  
之  
所  
至  
多  
也  
一  
月  
海  
馬

當  
東  
正  
日  
海  
船  
上  
系  
以  
之  
地  
方  
之  
所  
至  
多  
也  
一  
月  
海  
馬

明  
治  
三  
十  
年  
二  
月

530



414  
A 1722



十日金銀部

一 孝家少利 喜叔  
以好喜方八金方少控三金五分

今日七方四控喜方外少口とらるる五分。三々  
根目方喜控八金五分上四金九二二二

一 其家少利 喜叔  
以好喜方八金方少控三金五分

今日五方控喜方外少口とらるる五分。三々  
根目少控喜方八金五分上四金九二二二

一 其家少利 喜叔  
以好喜方八金方少控三金五分

大正十一年四月  
大隈侯爵邸寄贈

出張 大藏省

大坂 大藏省

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

一 文部省に別を<sup>取</sup>り  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

一 文部省に別を<sup>取</sup>り  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

一 文部省に別を<sup>取</sup>り  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

一 文部省に別を<sup>取</sup>り  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

一 文部省に別を<sup>取</sup>り  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

今日三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに  
保目三多田村の女を<sup>取</sup>りて居る。こゝに

本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 少少の取立ありて是れ迄三二二

今日少少の取立ありて是れ迄三二二  
本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 少少の取立ありて是れ迄三二二

今日少少の取立ありて是れ迄三二二  
本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 少少の取立ありて是れ迄三二二

今日少少の取立ありて是れ迄三二二  
本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 少少の取立ありて是れ迄三二二

今日少少の取立ありて是れ迄三二二  
本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 少少の取立ありて是れ迄三二二

今日少少の取立ありて是れ迄三二二  
本日少少の取立ありて是れ迄三二二

一 西宮少判回る多れ七取  
引取る少判より多れ七取

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、  
今日吉野川を越ゆるは、

一 安政或る判回る七取  
七取より多れ七取

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、  
今日吉野川を越ゆるは、

一 高橋大判少取

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、

一 新大判少取

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、

一 勢也判少取  
引取る少判より多れ七取

今日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、  
今日吉野川を越ゆるは、

一 十日吉野川を越ゆるは、  
御目吉野川を越ゆるは、

借目七番の取立金五石五斗  
相目三石五斗五升

一 孝長借立金五石五斗五升

借目五番の取立金四石五斗  
相目三石五斗五升

一 三郎借立金三石五斗

借目四番の取立金四石  
相目三石五斗五升

一 三郎借立金三石五斗

借目七番の取立金五石  
相目三石五斗五升

一 四郎借立金三石五斗

借目七番  
相目三石五斗

一 生之次借立金四石五斗

借目五番の取立金三石五斗  
相目三石五斗五升

相国或於少費に於て相国より少るる也

一 賢出録の如し

相国或於少費に於て相国より少るる也

相国或於少費に於て相国より少るる也

一 少費に於て少るる也

相国或於少費に於て相国より少るる也

相国或於少費に於て相国より少るる也

一 相国或於少費に於て相国より少るる也

相国或於少費に於て相国より少るる也  
相国或於少費に於て相国より少るる也  
相国或於少費に於て相国より少るる也

一 政字録の如し

相国或於少費に於て相国より少るる也  
相国或於少費に於て相国より少るる也

一 相国或於少費に於て相国より少るる也

相国或於少費に於て相国より少るる也  
相国或於少費に於て相国より少るる也

一 古き身銀百兩或は銀全五兩五錢

内  
此目五拾八匁五厘  
此目五匁五厘七毫五絲

一 或は別は掛札五兩五錢五匁

内  
此目五匁五厘七毫五絲  
此目五匁五厘七毫五絲

一 或は今は掛札九匁五厘

内  
此目五匁五厘七毫五絲

此目五匁五厘七毫五絲

一 或は別は掛札五匁五厘五毫

内  
此目五匁五厘七毫五絲  
此目五匁五厘七毫五絲

一 或は別は掛札五匁五厘五毫

内  
此目五匁五厘七毫五絲  
此目五匁五厘七毫五絲

一 或は別は掛札五匁五厘五毫



金目<sup>四</sup>の取立 一三三〇  
相国<sup>三</sup>の取立 一三三〇

一 少別は掛上りたる友

金目<sup>四</sup>の取立 一三三〇  
相国<sup>三</sup>の取立 一三三〇  
延全<sup>二</sup>の取立 一三三〇  
延全<sup>二</sup>の取立 一三三〇

金目<sup>四</sup>の取立 一三三〇  
相国<sup>三</sup>の取立 一三三〇

一 三右判は掛上りたる友

金目<sup>四</sup>の取立 一三三〇  
銀目<sup>三</sup>の取立 一三三〇

一 三右判は掛上りたる友

金目<sup>四</sup>の取立 一三三〇  
相国<sup>三</sup>の取立 一三三〇

全方五拾五貫三万程の事。同様に同様に同様に

此目或は三万程の事。或は同様に一七四三四七

惣合 銀五拾四貫五万程の事。或は同様に四九三三九三

此目拾五万七千程の事。或は同様に一七四三四七

銅五万程の事。或は同様に同様に同様に同様に

但し同様に  
同様に同様に同様に

位末定之方

一全目三万三五千程の事。同様に同様に二九

由記

全目三万三五千程の事。同様に同様に同様に

此目三拾五万程の事。或は同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

同様に同様に同様に同様に同様に

大朝抄

目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 御令

一 目録

一 厚上銀三拾三圓或分

一

一 或利子銀拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

一 百元拾五圓或分

金元拾五圓或分  
銀元拾五圓或分

專計

一 金拾五圓或分

一 銀五拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

一 厚上銀三拾三圓或分

一 或利子銀拾三圓或分

在野原地全一拾一石

七年甲辰

一 全銀四拾九石六斗七升七勺

手付銀

一 以銀或拾五石七斗五升七勺

一 七拾五石五斗七升七勺

在野原地全一拾一石

准一石

石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

在野原地全一拾一石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

一 西入百五拾五石

在野原地全一拾一石

一 西入百五拾五石

八斗

一 西入百五拾五石

此銀万石取回九千五百石の御座り 御座り

銀万石取回七千五百石の御座り

此の御座り

此の御座り

今方小指の御座り

此の御座り

〇 〇

今方小指の御座り

右に記す御座り

概用各事御座り

〇 〇

〇 〇

出納

西原の細目より抽出せる

一 或る割合に於て西原の抽出せる  
或る割合に於て抽出せる

今日西原の抽出せる抽出せる抽出せる  
抽出せる抽出せる抽出せる抽出せる

一 西原銀九の抽出せる抽出せる

抽出せる抽出せる抽出せる抽出せる  
抽出せる抽出せる抽出せる抽出せる

一 西原銀九の抽出せる抽出せる

銀目七拾三貫八百七十九文  
相目申書七百七十九文

一 傳字列五万三拾五  
口銀三万九千七百七十九文

今日三萬七千九百七十九文  
昨日申書八百七十九文

一 政字銀目七拾三貫八百七十九文

昨日申書七百七十九文  
相目申書七百七十九文

一 傳字金五拾三貫八百七十九文

今日申書七百七十九文

一 銀目七拾三貫八百七十九文

今日申書七百七十九文  
昨日申書七百七十九文

一 金五百貫申書七百七十九文

今日申書七百七十九文  
昨日申書七百七十九文  
銀目七拾三貫八百七十九文  
相目申書七百七十九文



此の年  
凡そ於て是の如くは於て是

一應全に於て是の如くは於て是

凡そ於て是の如くは於て是

○  
今も於て是の如くは於て是

○  
今も於て是の如くは於て是

出張  
九  
二  
五  
六